

# 上里歴史巡りルート

縄文時代の石器や古墳時代からの多くの土器が出土している上里町。また古刹に遺る文化財や古戦場跡など、歴史的価値の高い文化財が数多く残されている。この町に暮らしたくいにしへの人々の息遣いを感じながら、サイクリングを楽しもう。

**1 神流川古戦場跡**



神流川の両岸で繰り広げられた合戦

1 天正10年(1582)、滝川一益と北条氏邦・氏直の合戦「神流川合戦」の舞台となった古戦場。酷暑の中、史上稀なる激闘であったと記録される

全長約  
14km  
標高差約  
20m

**3 このはなパーク上里**



上里町の中心的な観光拠点

2 大光寺は建保3年(1215)創建。神流川合戦により本堂などが焼失、惣門のみが残った。見透灯籠は文化12年(1815)に遺立●参拝自由

3 上里SA周辺に誕生した南イタリアの街並みを再現したエリア。お菓子工場直売所やアウトレット、農産物直売所、イチゴ&トマトの収穫体験などができる●営業時間・定休日は施設により異なる

4 神流川流域右岸に分布する古墳群。6世紀中頃~7世紀に築造された古墳約30基が点在。埴輪のほか玉類や銅剣などの装身具が出土している

5 元久2年(1205)の創建と伝えられる陽雲寺。頂部の龍頭が上向きの朝鮮式と言われる銅鐘は元禄8年(1695)に鑄造。国認定の重要美術品の指定を受けている●参拝自由

**2 大光寺の惣門と見透灯籠**



ともに町指定の有形文化財

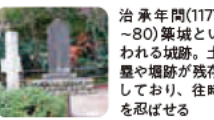
**4 帯刀古墳群**



埼玉県の選定重要遺跡



**B 金窪城跡**



治承年間(1177~80)築城といわれる城跡。土塁や堀跡が残存しており、往時を忍ばせる

**A 池上神社**



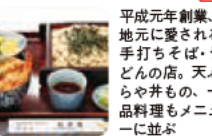
和銅4年(711)に創祀、元弘年間(1331~34)に新田義貞が金窪城の鬼門除けとして再建

**H 石神社**




古来より縄文時代の石神を鎮守として創建された。別名「日本総社石神大明神」ともいわれ、日本の石神社の総社とされている

**F 松栄庵**



平成元年創業、地元で愛される手打ちそば・うどんの店。天ぷらや丼もの、一品料理もメニューに並ぶ

**E じゅんちゃん寿司**



気軽に立ち寄れる江戸前寿司店。毎日市場で仕入れる旬の魚と自家栽培の無農薬野菜を使った料理も

**G 自家焙煎珈琲 茶里庵**



17号沿いで洋館風の外観が印象的なレストラン。自家焙煎珈琲をはじめ、多彩な洋食メニューが自慢

**D 堤調節池運動公園**




陸上200mトラック、サッカーグラウンドを有する。春には桜が多くの人の目を楽ませる

**5 陽雲寺の鐘楼**



江戸中期の優れた銅鐘

ルート上にも数多くの古墳が存在しているが、気をつけて見ないと通り過ぎてしまうことも。町内の郷土資料館に資料・展示があるので興味があれば足を延ばしてみよう。



TABI RIN



詳しいルートはこちら